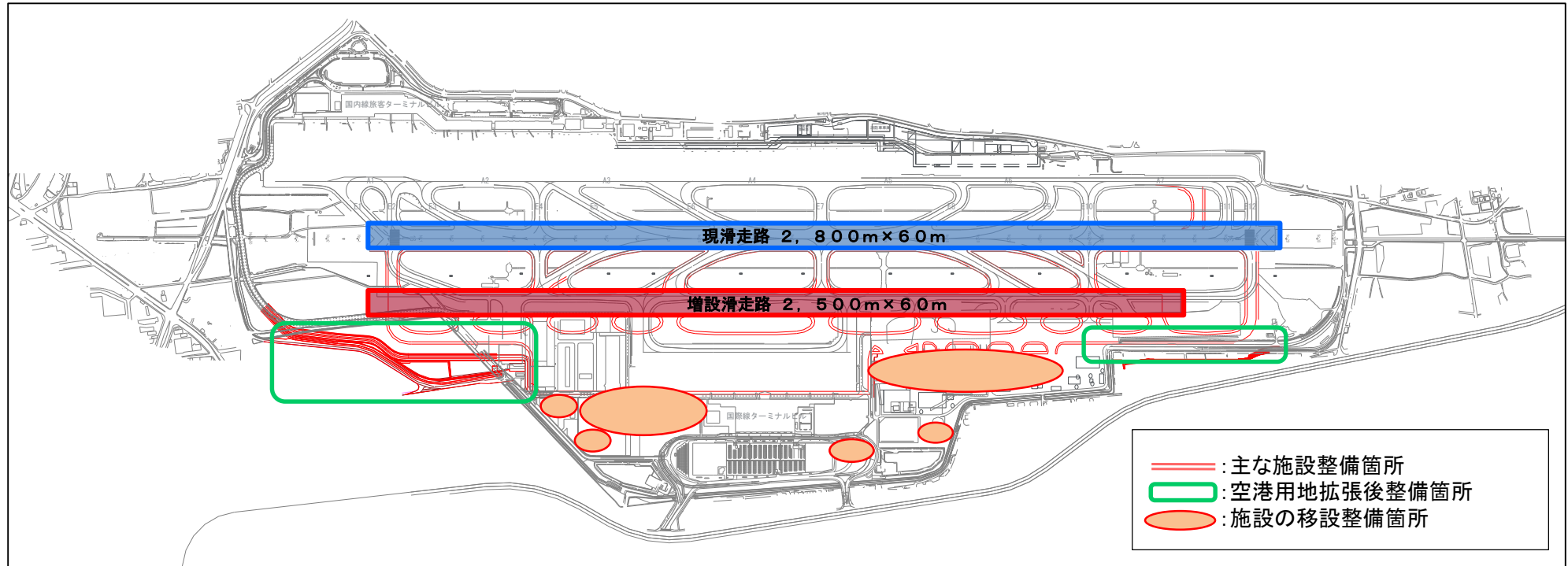
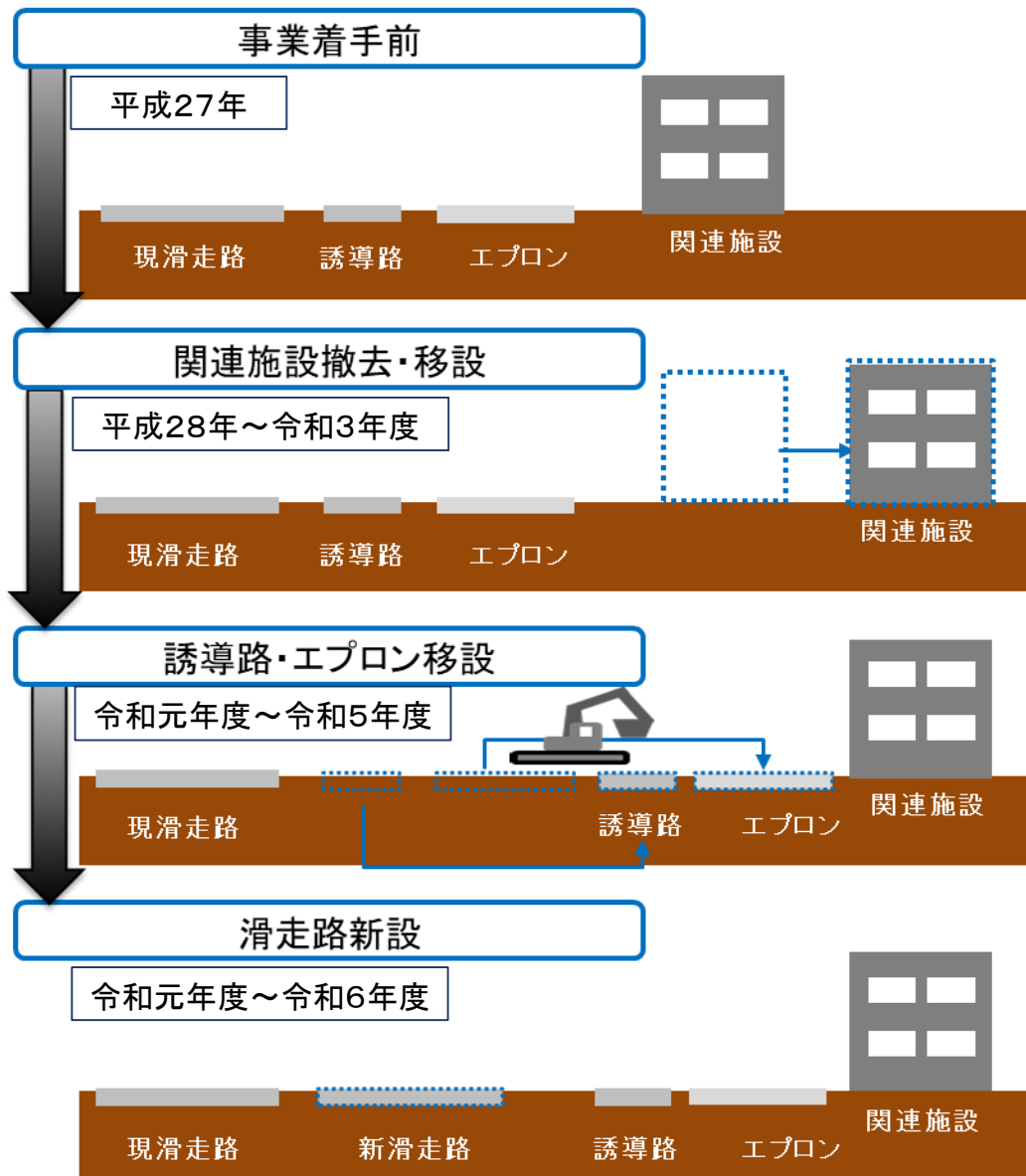


滑走路増設にあたって、現空港内での用地確保ができないため、北側と南側の一部の用地を拡張しました。その後、関連施設を移設し、地盤改良工事、誘導路・エプロン移設、滑走路新設工事を実施しています。



福岡空港施工ステップ図

● 施工の流れ



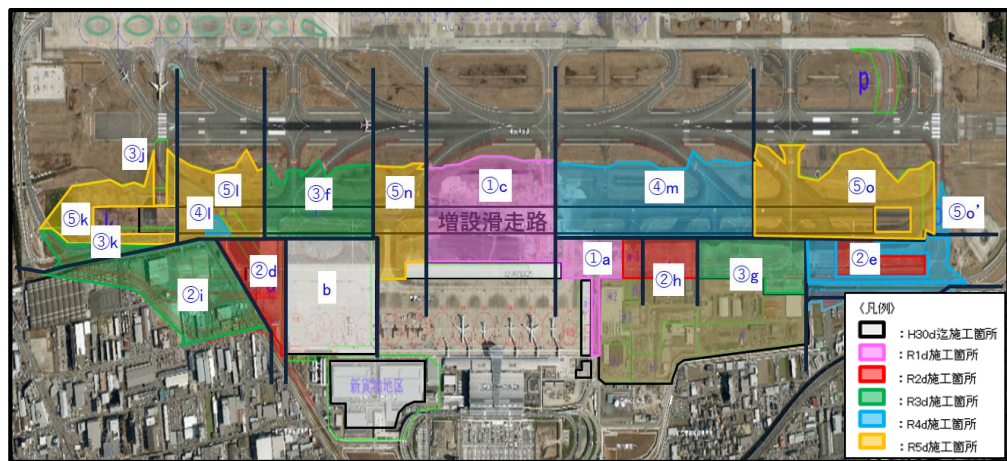
● 滑走路増設事業の全体工程

工区	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
用地買収	北側拡張部・南側拡張部 用地買収					
a工区	造成/舗装					
c工区	造成/舗装					
d工区		造成/舗装				
e工区		造成/舗装		造成/舗装		
f工区		地盤改良		造成/舗装		
g工区			造成/舗装			
h工区		造成/舗装				
i工区		地盤改良		地盤改良		
j工区		水路・道路付替/造成/舗装				
k工区		地盤改良		造成/舗装		
l工区		地盤改良		舗装	造成	
m工区				造成/舗装		
n工区					造成/舗装	
o工区						造成/舗装

フライトチェック (R6.10～) (6ヶ月)
標識工事

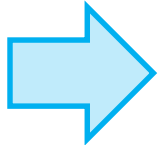
※全体工程表は、概略的に示したものである。

● 各年度毎施工範囲図





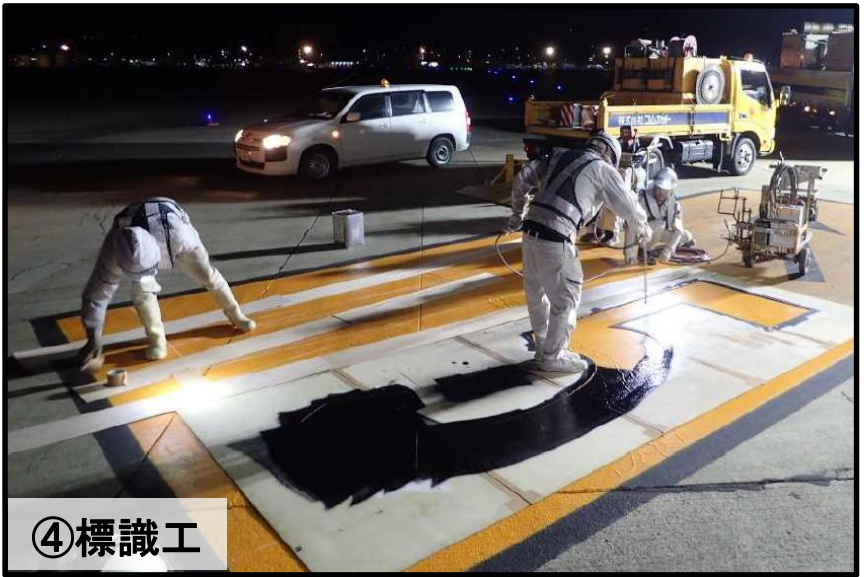
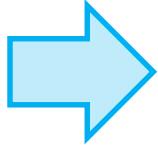
●液状化対策のための地盤改良を行います。



●強固な地盤に改良します。



●飛行機を安全に走行させるため、アスファルト等で舗装を行います。



●航空機の航行を援助するため、標識を書きます。



令和5年10月25日撮影